



真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

1995—96年度国際ロータリーのテーマ

Herbert G. Brown

ハーバート G ブラウン
国際ロータリー会長

第2560地区
ガバナー——重田政信
会長——石橋育於
会長エレクト——捧賢一
副会長——五十嵐一吉
幹事——松谷昊一
副幹事——五十嵐昭一
S A A——清水良一
副S A A——菊池涉

例会日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び 三条市旭町2-5-10
事務局 三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 57名
先々週出席率	
前年同期出席率	

ゲスト

第2560地区ガバナー 重田政信殿

第2560地区第4分区代理 岡田健一殿

先週のメークアップ

7/21 札幌幌南へ 渡辺喜彦さん

7/21 吉田へ 加藤紋次郎さん、
細井増雄さん

7/22 I・M打合せ会

野村竹三郎さん

7/24 三条南へ 齊藤弘文さん、

五十嵐晋三さん、

石橋育於さん、

松谷昊吉さん、

古沢富雄さん、

齊藤 隆さん

7/25 新潟西へ 渋谷健一さん

会長挨拶

石橋会長

御挨拶申し上げます。本日は重田ガバナー、岡田分区代理をお迎えしての例会でございます。今日おいで戴きましたて大変ありがとうございます。

ガバナーは群馬の太田南クラブを皮切りに、三条クラブで15クラブ目の公式訪問で第4分区では一昨日、昨日に続く3日目という事で、誠にお疲れとは存じますが宜しくお願ひ申し上げます。それにしてもガバナーのビッシリ埋った予定表を拝見しますと、そのパワフルな行動力に只々感服いたします。まだまだ始まったばかり先は長うございますので、健康には充分お気をつけ戴きたいと思っております。

さて、梅雨もすっかり上った様子で、若干遅れぎみの稻の成長も強い日差しをあびて一気にその速度を早めているようです。それにしても風にそよぐ緑のさざ波を見ておりますと、気持がリフレッシュする感がしますのは私だけでしょうか。

鳴り物入りの選挙もだいたいの予想通りの結果に終りました。それにしましても投票率の低さにはあきれます。この県央地区でも三条地区が一番低く、何事も一番が良いとは言いますが、この様な一番は早々に返上しなくてはなりません。しかし、国民に期待と夢を持たせる事の出来ない今の政治にも責任はあるのではないでしょうか、ニワトリが先かタマゴが先かは異論のある所でしょうが、ふと

ころの深いリーダーの出現がほしいものです。

幹事報告

松谷幹事

◎ガバナー事務所より

クラブ雑誌委員長会議のご案内がとどいております。

とき 8月19日（土）

AM11：30～

ところ 高崎ターミナルホテル

登録料 8,000円

◎例会変更のお知らせ！

吉田RC——8月18日（金）

納涼会 PM6：30～

於 弥彦ニュー観光ホテル

田上あじさいRC——8月1日（火）

家族納涼会 PM6：30～

於 ホテル小柳

8月のお祝い

◎会員誕生祝

1日 渡辺宏策さん

14日 清水良一さん

16日 五十嵐総一さん

26日 内山辰策さん

◎夫人誕生祝

7日 五十嵐きみ子さん（昭一）

12日 渡辺ヒロさん（宏策）

12日 五十嵐央子さん（寿一）

14日 山本雅子さん（恒男）

14日 近藤律子さん（雄介）

18日 石橋久子さん（育於）

18日 関本幸子さん（哲秀）

18日 瀬下幸子さん（一三）

26日 古沢美代子さん（富雄）

27日 佐野美知子さん（勝栄）

28日 日戸英子さん（平太）

31日 五十嵐宏子さん（総一）

上木さん

過日開催されました下田三谷保存会の演奏会の広告を頂きました、石橋会長、広岡、渡辺(宏)、外山(雅)、加藤会員にお礼申し上げます。

榎本さん

重田ガバナーをお迎えして。併せて財団委員長の職責を全うする意気込みで協力します。

荻根沢さん

今回の参院選でオウムの他にも危険（棄権）人物が多くいる事を確認出来ました。岡田分区代理ご苦労様です。

斎藤(弘)さん

重田ガバナー、岡田分区代理の歓迎申上げます。

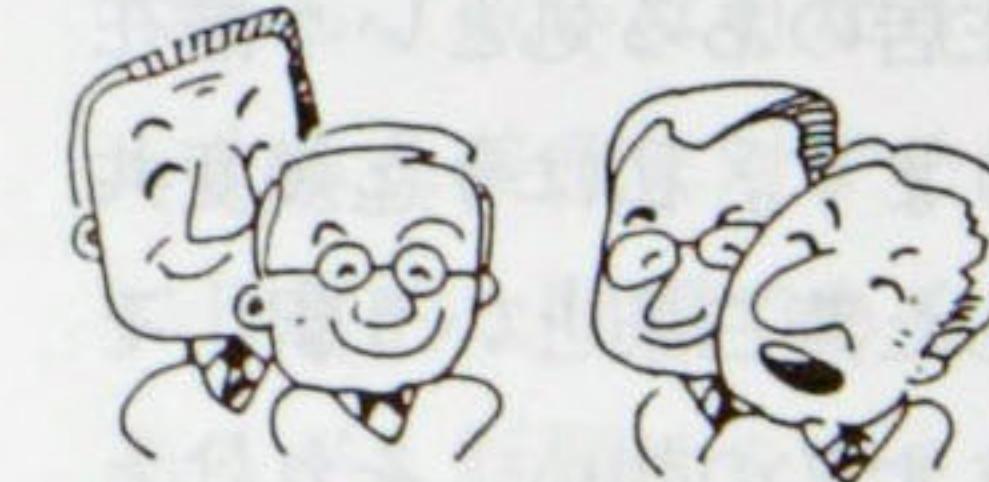
本当に暑くなりました。夏の到来を嬉しく思います。

中村さん

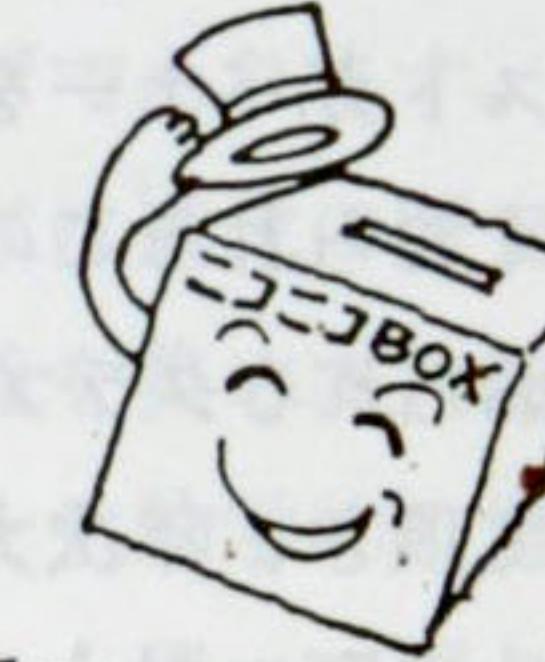
先週土・日曜と富士山へ登山に行ってきました。頂上から見た御来光と下界の湖がとてもきれいでした。

7月26日分

¥65,000



ニコニコBOX



第2560地区重田政信ガバナー

伝統ある三条RCを訪問させて頂いた記念として。

第2560地区第4分区代理岡田健一さん

石橋さん、渋谷(正)さん、松谷さん、藤田(説)さん、捧さん、上木さん、古沢さん、佐藤(吉)さん、中村さん、五十嵐(昭)さん、松縄さん、五十嵐(晋)さん、藤田(紘)さん、杉野さん、平原(信)さん、渡辺(勝)さん、佐久間さん、高森さん、高橋(一)さん、佐野さん、寺沢(洋)さん、内山(辰)さん、小林(英)さん、清水さん、野村さん、吉井さん、佐藤(武)さん、小柳さん、丸山さん、外山(雅)さん、菊池さん、船越さん、荻野さん、五十嵐(総)さん、渋谷(健)さん、渡辺(宏)さん、山浦さん、広岡さん

重田ガバナー、岡田分区代理をお迎えて。

卓話 重田ガバナー



会場の皆様こんにちは、私は先程から感銘深くありがとうございます。それは会長さが私の来るのを心待ちにして居られたという事です。

先程パストガバナーが、本日の天気は、皆様方の歓迎の意を表わしていると言われましたが、私はむしろ私のこのクラブにうかがう喜びを表わした象徴した天気であると思って居ります。

私は兼ね当地を訪れるに当り、1つの憧れと1つの敬意を持っておりました。それは、私が最も尊敬する藤田パストガバナーのお住居のある処という潜在観念ばかりであります。私は今迄幾度共なく通過致しました燕三条という駅、そしてそこに忍びます私の想い、それはとりも直さず、その地名に表わす歴史の上の地場産業、或いは固有の地方文化、私の最も好きな言葉の1つであります。改善独自性というものを見事に表わされた土地がらである。そして、この想いは本日朝早くから会長さんに案内して頂き、又昨日それぞれの御案内を頂きました、

地場産業、地方文化のそれぞれの主な処を拝見致しまして益々その想いを深く致しました。その想いはこのクラブを今日訪問させて頂き、そしてクラブの報告書を拝見させてもらいまして、まさにこのクラブは私の想いを更に重ねるクラブである、このクラブは歴史の上で多くのクラブの創立にかかわっておられます。

私が最も尊敬するクラブです。今一つこのクラブに講話させて頂く喜びは、パストガバナーを初め、私の先輩役員の多くおられるこの地区でも知られた名前のおられるクラブ、そうしたクラブに加わって頂き、年次大会或いはライラーと巾広い地区に対する貢献と心のこもった地域社会に対する心と、さらに今日ローターアクトの川勝君が見えて居ますが、こうした巾広いクラブの御活躍に心から敬意を表する次第です。

本年度1年ガバナーとしてこの地区に奉仕させていただくことになりました。その第1の関門と致しまして国際協議会という処に行って来ることが1回、この国際協議会はご存じの様にディズニーランドの有るところで、誠に面白い取り合せで勉強会+観光地、良く学び良く遊べというイメージで行きましたら、見ると聞くとは大違いで、朝から晩までホテルに缶詰めで、良く学び良く学べ、ありました。

この協議会に一番最初に感じました事は、今やロータリーの変革期にある、そして何等かの危機感を有すのではないか、

その変革に付きましては本会議の冒頭R I ブラウン会長は、その挨拶の中でこの国際協議会は、ロータリーの史上始まって、最初の女性ガバナーノミニーを迎えたと挨拶され、満場の拍手をあげました。ご承知の様に、すでに昨年からR I では理事会の構成の変化が発表されて居ります。このクラブは、たまたまR I がこれ1本にまとめた役員選挙の第二案を採用されている。誠に私の拝見した中では、最も進化したクラブであります。その進化した5クラブ、私は進化の歴史というものは、小さな支流を集めて大海にそそぐ大きな川の流れを生物学的に遺伝子として捉えて行きたいと思って居ります。こうして見事な遺伝子を介して皆様方過去において、お開きになったクラブは何れも可なりの進化の後を見せて居りました。私はそこで感じました変革、それ今や我々が思ってもいない程の変革、今年の規定審議に皆様方が長年親しんでこられたメークアップの許応期間の1週間が、これが2週間になりました。それからロータリーの文献上女性会員は性別差別の付く言葉は一切なくなるということです。

もう1つ感じました危機についてこれから申し上げます。この外部見学、これを私は1つの進化と思って居りますが、本当の価値ある進化ではありません。ロータリーの進化、これはどういうものでありますか、これはロータリアンがたった4人で仲間を語らい、そしてわずかな

がらグループのクラブが今や全世界に120万をこす見事な団体に成長した。その輝かしい発展の歴史として動いて参りました。しかし、私はこの進化という言葉はその本来の生物的な意味、即ち進化という言葉を生き残る為の変化という非常に切実な意味を持っている。今や我々ロータリーの進化を語る時、この生き残る為という一種の危機感を持った意味あいの言葉をもってからなければならない時代になっている。

今年のロータリーの指針は、国際協議会において3つの形で出ております。1つはここに書いてある、R I 会長のその年のテーマであります。そのテーマはその年の標語で、やや抽象的ですが、今年は非常に具体的であります。しかも真心の行動とか慈愛の奉仕、平和に挺身、この言葉をおきまして、ことに文明国と言われる国から来ておられるガバナーノミニーは、一応に深い感動が見られました。それは我々文明国、すでにやや失われつつある、或いは可なりの部分の失われてしまった美德に対する憧れ、しかも非常に日常的な問題であるが故に、切実ではあるが、話題性をかえた方が良い、こうしたものを今の題にという事に、我々は深い感動を覚えたのです。この真心の行動の必要性、これはアメリカ社会におきます、家庭の崩壊を始めとする社会の不安定、これを如実に反映した標語であると、R I 会長は述べて居られます。そうしたアメリカ社会における混乱、或いは

社会事情、これを日本は15年、20年の遅れで必ず取込む危険な社会基盤を持っている、社会に対する不安、危機感等が根底にありますが、もっと身近なものとして、その後に対する一つの危機感をもっている。ご承知の通りロータリー先進国と言われてるアメリカ或いはヨーロッパ、ロータリーハイウェイと言われるアメリカ、日本は、かつてのロータリーの指導的な立場でこうした国々の会員増強は残念ながら、この伝統あるこのクラブと言えども例外ではありません。その増加のスピードはアメリカやヨーロッパにおいては減少傾向です。一人東南アジアを中心といたしまして、アジアの地区の会員増強に依って我々は今やロータリアンの人口は増えている。その構成、或いはその考え方、それらは昔日のロータリーとは少し違う、我々進化というものは古き良きものを失うという一面もある。古き良きロータリーから、少し違った道を我々は歩き出さなければならない。我々はそうした21世紀を迎えようとしている。

こうした時にロータリーの進化はどういうふうに考えたら良いのか、我々はその進化というものには1つの期間をおかなくてはいけない。

毎年のように会員増強が図られて居りますが、更に出ました今年の3つ目の指針がR I 会長の特別メッセージで、この特別メッセージはすべて会員増強である。

従いまして私は、特別会員増強年間と捉えさせて頂きました。なぜ、毎年のように

会員増強であるのか、今迄の会員増強は、我がロータリーを今少しふくらまして我々のプログラムを更に輝かしいものにする為と、輝かしい未来に向かっての増強でした。しかし、今やロータリーの存続をかけた会員増強、ロータリーの命運にかかる会員増強として、一種の危機感を持ってこれにかいさなければならぬ日が来ている、それが今年の会員増強におきますロータリーの今日的意味を持っている。

それから、更に強調されます事は、毎年の様にロータリー財團の充実です。ロータリー財團は、まさに世界の全人類の存亡にかかる問題である。これがロータリー財團充実の本質である。

お金の掛かるロータリーも1つの進化です。楽しい充実した素晴らしい石橋年度になる事を祈念して講話を終わります。

公式訪問クラブ協議会



ガバナー公式訪問懇親会



わが家・色・いろ

五十嵐昭一会員

♣わが家について

妻、長女、長男（大学生）、次女（高校生）の夫婦と子供3人の水入らずの単純家族で、今一番幸せというところです。

♦おとうさんへの要望

家族全員で北海道旅行したいなあ!!

◆一番「家族」を感じるとき

年二、三回、全員が元気で楽しく乾杯できる時。

♥おかあさんからおとうさんへ

丈夫で長生きして欲しいです。



おとうさんってこんな人

♡おとうさんの好きなところ

誠実、温かさ、行動力のある所。自由奔放にさせてくれる（子供達から）

♡おとうさんの嫌いなところ

特になし（妻）

たまにセッカチの時がある（子供達から）

♡おとうさんの得意なところ

カラオケ（結構うまい、家族が自慢出来るもの）

♡一番うれしかったこと

海外旅行出張から無事に生きて帰れた時、バンザイ。

例会案内

三条RC 8月2日例会 卓話 長谷川有美会員

8月9日例会 卓話 「下田の歴史と諸橋記念館」諸橋記念館 館長 目黒悌一殿

8月16日例会 休会

三条南RC 8月7日例会 卓話 菅沢喜一郎会員

8月14日例会 休会

8月21日例会 卓話 菅沢喜一郎会員

三条北RC 8月8日例会 クラブフォーラム

8月15日例会 休会

8月22日例会 卓話 羽賀会員、金子会員